



神田外語大学と日本大学工学部が「包括連携協定」を締結 －1月26日に締結式を実施

神田外語大学(千葉県千葉市／学長 酒井邦弥)と、日本大学工学部(福島県郡山市／工学部長 出村克宣)は「包括連携協定」を締結することになり、1月26日(火)に日本大学工学部において締結式を行います。

この協定は、国際社会で活躍するエンジニア育成・輩出をより一層充実させるため、神田外語大学が開学以来長年培ってきた語学教育に関するノウハウを、日本大学工学部に提供します。

日本大学工学部は2011年の東日本大震災の影響による外国人の語学講師の減少や、加速するグローバル化に対応するため語学教育の抜本的な改革の必要性が進む中、神田外語グループ・神田外語大学の語学教育における長年の研究と教育の実績を勘案し、「包括連携協定」を締結する運びとなりました。

今後は、神田外語グループ・神田外語大学の特色ある語学教育(教授法、教員、教材、学習環境)を一体化し、実践的な外国語運用能力の向上、異文化理解及びコミュニケーション能力の育成、自立学習者の養成などを目的に教育ソリューションを提供します。平成28年度は、第一段階として国際学会等で英語による発表力を養成すべく日本大学大学院工学研究科での講義展開と、その基礎力を充実させるための学部生に対する英会話講座を開始します。

【連携・協力内容】

- ・ 神田外語大学の教員が、日本大学工学部の大学院生、学部生への英語科目の授業実施及びそれらに関連する業務を日本大学工学部の教育方針に沿って神田外語大学が開発したカリキュラムに従って実施
- ・ 神田外語大学の教員による日本大学工学部生・大学院生に対する英語の自立学習環境の構築及び指導・運用を実施
- ・ その他本協定の目的を達成するために必要と認める事項に関すること

【具体的な実施内容】

- ・ 神田外語大学の教員(採用基準として、教育学又は言語学の修士以上を取得／英語教授法: TESOL (Teaching English to Speakers of Other Languages) を取得) 2名が、日本大学大学院工学研究科の必修英語科目を担当、学部生へ英会話講座(任意)の実施
- ・ 語学の自立学習施設の創設・運営
- ・ 神田外語グループ国際研修センター「ブリティッシュヒルズ」にて語学・異文化理解研修の実施

【締結式概要】

日 時: 2016年1月26日(火) 13:00~14:00 (受付 12:30~)

場 所: 日本大学工学部 本館3階第1会議室(福島県郡山市田村町徳定字中河原1)

JR 東北新幹線・JR 東北本線「郡山駅」よりバスにて20分、バス停「日本大学」下車

JR 東北本線「安積永盛駅」より徒歩15分

内 容: 出席者紹介

日本大学 出村克宣工学部長より挨拶

神田外語大学 酒井邦弥学長より挨拶

協定書署名

写真撮影

質疑応答

出席者: 神田外語大学 学長 酒井邦弥

神田外語大学 学事部長 長田厚樹

学校法人佐野学園 法人本部企画部付部長 飯田泰司

学校法人佐野学園 法人本部企画部付次長 村田政一



日本大学工学部 工学部長 出村克宣
日本大学工学部 事務局長 三ツ井直紀
日本大学工学部 学部次長 藤原雅美
日本大学工学部 学務担当 柴田宣
日本大学工学部 大学院担当 田中裕之
日本大学工学部 事務局次長 渡邊和美
日本大学工学部 事務長 伊藤智夫
日本大学工学部 経理長 佐藤裕之

【神田外語大学について】

神田外語大学は、英米語学科、アジア言語学科（中国語、韓国語、インドネシア語、ベトナム語、タイ語）、イペロアメリカ言語学科（ブラジル・ポルトガル語、スペイン語）、国際コミュニケーション学科の4学科で構成され、世界の言葉と文化に精通したグローバル人材を育成しています。

同大では、ACI（Academic Collaboration Initiative）大学間教育連携として、これまで東北大学、岩手大学、九州大学、大阪工業大学、広島文教女子大学、崇城大学、追手門学院大学、千葉工業大学、名城大学に「教育ソリューション」を提供してきました。この度の協定により、全国で10事例目となります。この「教育ソリューション」は、単に外国人教員を派遣した授業の実施や、特色ある教材を提供するだけでなく、学生の持続可能な自立型学習を支援し、同大で蓄積された語学教育のノウハウをベースにそれぞれの大学に、ニーズに合わせた授業を提供します。

（詳細：<http://www.kandagaigo.ac.jp/aci/>）

所在地：千葉県千葉市美浜区若葉1-4-1

設立：1987年

代表者：酒井邦弥（学長）

学生数：約3,800名

▼神田外語グループについて

神田外語大学、神田外語学院、ブリティッシュヒルズ、神田外語キャリアカレッジ、神田外語アソシエイツ、神田外語キッズクラブの全6機関で構成されている語学教育、研究機関。建学の理念を「言葉は世界をつなぐ平和の礎」とし、半世紀を超える実践的な語学研修と異文化理解教育の実績を持っています。大学、専門学校に加え、関連事業として国際研修施設、人材派遣の運営などを行っています。

【日本大学工学部について】

健康で地球にやさしく持続可能なライフスタイルを目指す「ロハス工学」をテーマに掲げ、土木工学科、建築学科、機械工学科、電気電子工学科、生命応用化学科、情報工学科の6つの学科で構成されています。各分野での専門知識に加え、語学力、社会経済に関する知識、対人関係能力、プレゼンテーション能力、マネジメント能力などの社会人としての基礎力養成にも力を入れており、このような能力を培うために学生が自主的に「学修する習慣」を身につける環境を整えています。

所在地：福島県郡山市田村町徳定字中河原1

設立：1947年

代表者：出村克宣（工学部長）

学生数：学部生 約4,800名 院生 約130名

【取材受付】

ご希望の際は取材申込書（3枚目）にご記入のうえ1月22日（金）12:00までにお申し込みをお願いいたします。
※本リリースは、文部科学省記者会、福島県政記者クラブ、郡山市政記者会、大学プレスセンターにも配信されています。

▼本件に関する報道関係の方の問い合わせ先

学校法人佐野学園 学園広報部 担当：渡邊公代

TEL：03-3258-5837（平日9:30～17:30） FAX：03-5298-4123 MAIL：media@kandagaigo.ac.jp





F A X 返信先 03-5298-4123 (学校法人佐野学園 学園広報部 行)

ご取材いただける際は、お手数ですが本シートに必要事項をご記入の上、1月22日(金) 12:00までにお申込くださいますようお願い申し上げます。

お申込者と当日いらっしゃる方が異なる場合は、当日いらっしゃる方のお名前もご記入ください。

御社名 _____

御所属 _____ 御芳名 _____

御連絡先 〈TEL〉 _____ 〈MAIL〉 _____

当日ご取材担当者

※お申込者と異なる場合は、以下ご記入ください。未定の場合は後日お知らせ下さい。

御所属

御芳名 (他 名) 車: 台 (No)

TEL

MAIL

取材趣旨 _____

媒体名 _____ 放映・掲載予定日 _____

【お問い合わせ】

学校法人佐野学園 学園広報部 TEL 03-3258-5837(平日 9:00~17:30)

(MAIL) media@kandagaigo.ac.jp

